



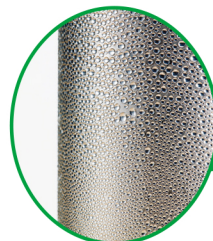
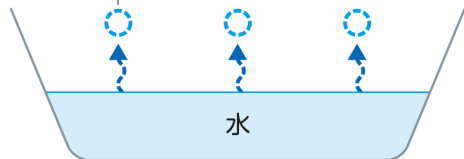
学習したこと

水のゆくえ

- ようきの中の水の^{りょう}量がへるのは、水が空気中に出ていくからである。
- 水のすがたが^{えきたい}液体から^か気体（水じょう気）に^か変わることを**じょうはつ**といい、水は、ふっとうしなくても、水面や地面からじょうはつする。
- ^{つめ}冷たいようきに水てきがつくのは、空気中の水じょう気が^ひ冷やされるからである。
- 空気中の水じょう気が冷やされて液体の水に変わることを**けつろ**という。



水じょう気（目に見えない。）



水てきがつく。

